

【様式 3】

平成27年度岡山ESD推進協議会
岡山ESDプロジェクト活動支援助成金事業報告書

事業名 岡山市立少年自然の家 ファミリー農園クラブ

団体名 岡山市立少年自然の家 ファミリー農園クラブ 担当者名 金谷 啓司

※活動の様子がわかる写真（データもお願いします）と説明を必ず添付してください。

1. 活動内容（日時、場所、参加対象者、人数、内容等）

○第一回 平成27年6月14日（日） 10:00～15:00 自然の家・まやかみ農園

【参加人数】20家族 66人 【運営委員会】13人

【活動内容】

- ・桃園でまやかみ農園の方に指導してもらい、桃の袋かけ。（袋に名前を書き、次回の収穫体験を楽しみにする。）
- ・まやかみ農園での農業体験。（昨年度秋に植えた玉ネギの収穫をしサイズごとに分け、出荷までの作業を行う。玉ネギをお土産とする）
- ・ファミリースペース活動（野菜の播種や苗の植付け）。
- ・野外炊事（焼きそば）で家族間の交流。

○第二回 平成27年8月9日（日） 10:00～15:00 自然の家・まやかみ農園

【参加人数】19家族 59人 【運営委員会】13人

【活動内容】

- ・桃園で前回袋かけした桃の収穫。（まやかみ農園の方に、美味しい桃の見分け方などを指導してもらう。桃をお土産とする）
- ・まやかみ農園での農業体験。（茄子・トマト・ピーマンなどの夏野菜の収穫。何種類かの野菜をお土産とする。）
- ・ファミリースペース活動（草取り・野菜の収穫）。
- ・野外炊事（牛丼）で家族間の交流。

○第三回 平成27年10月4日（日） 10:00～15:00 自然の家・まやかみ農園

【参加人数】18家族 62人 【運営委員会】13人

【活動内容】

- ・まやかみ農園の方に指導をしていただきながら、マスカットの収穫。
- ・まやかみ農園での農業体験。（サツマイモの収穫。サツマイモをお土産とする。）
- ・ファミリースペース活動（畑の手入れ・野菜の収穫）。
- ・野外炊事（カレーライス）で家族間の交流。

○第四回 平成27年11月15日（日） 10:00～15:00 自然の家・まやかみ農園

【参加人数】17家族 59人 【運営委員会】13人

【活動内容】

- ・干し柿づくり（柿の収穫・剥く・紐に吊す）
- ・野外炊事（芋ご飯・豚汁）で家族間の交流。

<ul style="list-style-type: none"> ・ファミリースペース活動（畑の手入れ・野菜の収穫）。 ・まやかみ農園での農業体験（大根や蕪などの収穫。何種類かの野菜をお土産とする） <p>○第五回 平成27年12月20日（日） 10:00～15:00 自然の家・まやかみ農園</p> <p>【参加人数】16家族 53人【運営委員会】13人</p> <p>【活動内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・この秋収穫した新米の餅米を使った餅つき。（地域の方と一緒に、蒸す・捏ねる・撞く・揉むの一連の作業を一緒に行う） ・昼食は、つきたてのお餅で雑煮。 ・ファミリースペース活動（野菜の収穫・畑の手入れ） ・まやかみ農園での農業体験（白菜を収穫し、お土産とする）
<p>2. ESDの視点を取り入れたところ、ESDの視点で見直したところ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ファミリースペース（我が家の畑）活動で、農作業を体験し、農業の楽しさや難しさを知り「食」についても考える。 ・参加ファミリーにおける家族間共同作業の設定 （野外炊事やファミリースペース活動での人間関係づくり） ・日応寺地区の人との連携 （参加者、地域の人や職員とのコミュニケーションづくり） ・「火育」を取り入れた活動の設定 （昼食は、薪を使って煮炊きをする野外炊事を行う）
<p>3. 取組の成果（参加者の変化、感想など）</p> <p>◎ファミリースペース（我が家の畑）活動</p> <p>今年度の参加ファミリーは23家族（内リピーター9家族）。ファミリースペースの広さを1家族5㎡ほどに区画割りし、それぞれの家族に責任を持って自由に利用していただけるようにした。また、自分たちが育てたい野菜の苗や種を持ってきていただき、植えてもらった。しかし、何を植えたらいいのか分からない家族のために、何種類かの種や苗を農園でも用意させてもらった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農作業をしたことがない家族が半数近くおられたが、リピーターの方のアドバイスをもらいながら、畝作りや野菜作りに励んでいた。 ・家族と一緒に農作業をすることで、自然と会話もはずみ微笑ましい光景が随所に見られた。また、収穫時には、大きく育った野菜を満面の笑みを浮かべながら大切に取っていた。 ・指定された農園の活動日以外の休日などに、畑を訪れて草取りや収穫をされている家族が月をおうごとに増えてきた。活動日に来た時に、他の家族の畑と比較して自分たちの畑が荒れている様子を見て、「もっと頻繁に畑に来て、手入れをしないといけない」と感じられ、農業に対する意識が高まってきた証だと思う。 <p>◎家族間共同作業場面の設定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度は、2～3家族（8人前後）を1グループとして毎回野外炊事を行った。最初は、お互い遠慮がちに話していたが、薪に火をつけることや調理を一緒にすることで、お互い

の距離間も縮まり会話も弾み、良い雰囲気できたと思う。

また、かまどで調理をする経験がほとんどなく、薪に火を付けるにもかなり苦勞をしていたが、何回か野外炊事を行うことで、要領もわかり手際よく調理に取りかかることができた。普段では、できない体験ができ参加者のよい思い出になったと思う。

他の家族と一緒に作業をすることで、顔見知りになり次第に気心も知れ、とてもよい人間関係が築けた。第5回のファミリー農園クラブの終わりには、「また、来年も参加しましょうね。」と声をかけ合う家族の姿が見られた。

4. 今後の課題と展望

・今年度は、農園クラブも四年目、ファミリースペース活動は三年目となり、リピーター家族も半数に近い。このリピーターの方が、初心者の方への良い手本（畑の整地や畝作り、苗の植付け等）となり、会員の主体的な活動につながっていった。経験者が初心者家族に、また、親が子にいろいろなことを教え伝えていき、次第に大きな繋がりになっていけばと思っている。

・野菜作りをとおして、育てる難しさや収穫の喜びを感じたり、また、自分たちで作った取り立ての旬の野菜を食することで、野菜の旨さを味わったりして、少しでも「食」について関心を持ってもらえればと思う。

・第4回ファミリー農園クラブでは、当初予定していた玉ネギの苗の植え付けが、雨の影響でできなかったが、その代わりに干し柿作りを行った。参加者は干し柿作りの経験がほとんどなく、興味を示しとても喜んでいた。従来 of 活動メニューに加え、農業に関する新しい活動メニューも考えていきたい。

2015年度



岡山市立少年自然の家 ファミリー農園クラブ



年間スケジュール (予定)

◎6月14日(日) 10:00～

◎活動:桃の袋かけ

◎畑活動:ファミリースペース活動 野菜苗
植付け 種まき・たまねぎ収穫

◎野外炊事:焼きそば作り

◎8月9日(日)10:00～14:00

◎活動:桃の収穫(一人3個)

◎畑活動:ファミリースペースで作業
トマト・キュウリの収穫 他

◎野外炊事:牛丼作り

◎10月4日(日) 10:00～

◎活動: マスカット収穫・(一人300個おみやげ付)

◎畑活動:ファミリースペースでの作業 ほうれん草
種まき きやべつ苗の定植等が考えられます
秋野菜の収穫

◎野外炊事:カレー作り



◎11月15日(日) 10:00～

◎活動:白菜 にんじん 大根収穫など

◎畑活動:ファミリースペースでの作業

◎野外炊事:芋ご飯、豚汁

◎12月20日(日) 10:00～

◎活動:自然の家で餅つき大会

◎野外炊事:お雑煮づくり

